

「障害福祉サービス等に関するニーズ調査」の実施概要（案）

（１）調査の目的

寝屋川市障害福祉計画（第３期計画）の策定にあたり、障害のある市民のニーズや意見を幅広く把握し、計画に反映するために実施します。

（２）調査の実施方法

- ・障害のある市民の意見を幅広く把握するため、郵送による質問紙法で実施します。
- ・回収率をできるだけ高めるよう、計画内容をふまえて設問数を絞り込むとともに、関係団体等を通じて回答を呼びかけていただくなどの工夫を行います。
- ・知的障害者等が理解しやすいよう、できるだけ平易な表現を用いるとともに、ルビをふります。なお、障害のために本人が記入できない場合は、家族や介助者・支援者等の協力を得て回答していただくよう、依頼文に記載します。

（３）調査の実施時期

７月～８月：調査票の検討・印刷、発送・回収

９月～１０月：回答の入力・集計・分析

（４）調査の対象者

下記の方々の合計3,000人を対象として実施します。

- ・障害福祉サービス等（地域生活支援事業を含む）の支給決定者全員（約1,800人）
- ・上記以外の身体障害者手帳・療育手帳・精神保健福祉手帳の所持者から、障害種別や年齢等を考慮して無作為抽出した人（約1,200人）

（５）調査の内容（項目の柱）

- ・回答者の属性、障害や介助・支援等の状況と課題
- ・生活の場（居住、就業・日中活動等）の状況と今後のニーズ
- ・障害福祉サービス等の利用状況と今後のニーズ
（支給決定者とそれ以外の方に分けて設問します）
- ・障害や生活に関する相談の状況
- ・障害者施策の推進方策についての意向
- ・その他の意見（自由記述）